

28年11月2日(水) 牛乳・きんぴらごはん・やしししゃも・つなときりぼしだいこんのあえもの
・こんさいのみそしる



「きんぴら」ごはん

きょう 今日^{きょう}は「きんぴら」^{なまえ}の名前の由来^{ゆらい}についてのお話^{はなし}です。

えどじだい 江戸時代のお話^{はなし}で「坂田金平」^{さかたのきんぴら}という人^{ひと}が登場^{とうじょう}します。金太郎^{きんたろう}のこどもです。金太郎^{きんたろう}に似て、金平^{きんぺい}もとても強い人^{つよひと}でした。

ごぼうの歯^はごたえや、とうがらしのからさが、金平^{きんぺい}の強さ^{つよ}に通じることから、「きんぴらごぼう」という名前の料理^{りょうり}がうまれたそうです。今日はきんぴらごぼうをごはん^{きょう}にまぜました。「きんぴら」^たを食べて、かぜにまけない強い^{つよ}からだをつくりましょう。

